

令和7年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る実施状況及び効果検証(令和8年3月31日現在)

(単位:円)

No	国の 予算 年度	補助 ・ 単 独	コロナ禍に おいて原油 価格・物価 高騰等に直 面する生活 者や事業者 に対する支 援	低所得者世 帯支援枠を 活用した事 業	交付金の区分	交付対象事業の名称	経済対策との関係	種類	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業費 決算額	成果及び評価 ①成果・効果 ②成果・効果の測定方法 ③評価	課題及び方向性 ①課題認識 ②今後の方向性	備考 (特記事項ある場合 に記入)
1	R6補 正・ R7予 備	単	○	○	重点交付金	金山町非課税世帯等臨 時特別給付金	Ⅱ. 物価高の克服/米 国関税措置	-	①物価高が続く中で低所得世帯等への支援を行うことで、生活を維持する。 ②定額減税を補足する給付(うち不足額給付) ③R7の累計給付金額 対象者 224人 4,900千円 事務費 1,486,155円 事務費の内容 [役務費(郵送料等) システム改修業務委託料として支出] ④定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者	R7.8.29	R8.1.9	6,386,155	①対象世帯への交付により物価高騰対策に一助とする ②交付率 ③対象者に対して100%交付できたことから、一定程度物価高騰対策に寄与した	①家計の悪化を給付金で解消できたが今後の地域経済や物価動向は不安定要素がある ②後の地域経済や物価動向を注視しながら一定所得以下の世帯の支援策などの政策を施す	
2	R7補 正	単	○	○	重点交付金	金山町食料品高騰対応 町民生活応援臨時給付 金	Ⅰ. 生活の安全保障・物 価高への対応	-	現金給付の理由:物価高に対応するため、すみやかに給付をしたいため。 ①エネルギー・食料品等の物価高が続く中で全町民に支援を行うことで、家計と生活を維持する。 ②全世帯への給付金及び事務費 ③給付金額 50,970千円(町民1,699名×30,000円) 令和7年12月1日を基準日とし、町内に住所を有する町民を対象とし、町民(世帯員)の属する世帯主に対し、世帯員1人30,000円の給付金を支給する。 事務費 272,933円 事務費の内容 [役務費(郵送料、振込手数料として支出)] ④給付対象世帯数(840世帯)	R8.1.5	R8.3.23	51,242,933	同上	同上	
3	R7予 備	単	○	○	重点交付金	令和7年度金山町子育て 世帯給付金	米国関税措置	-	①エネルギー・食料品等の物価高が続く中で子どもに対する支援を行うことで、家計と生活を維持する。 ②子育て世帯への給付金及び事務費 ③R7給付金額 1,980千円 令和7年8月1日を基準日とし、満年齢0歳から18歳までの子ども99人×20千円を定額で対象世帯ごとに給付する。 事務費 10,306円 事務費の内容 [役務費(郵送料、振込手数料として支出)] ④子育て世帯等の給付対象世帯数(60世帯)	R7.8.12	R8.3.23	1,990,306	同上	同上	
4	R7補 正	単	○	○	重点交付金	金山町物価高騰等社会 福祉施設支援給付金	Ⅰ. 生活の安全保障・物 価高への対応	-	①エネルギー・食料品等の物価高が続く中で、施設で安定した食事提供を図るため支援をするもの。 ②職員の処遇改善に向けた取組みのための施設への給付金 ③給付金額 1,780千円 町内施設へ給付金を支給する。 施設の入所定員、入所定員1人あたりの支援額 A施設 80床×20千円=1,600千円 B施設 9床×20千円=180千円 ④給付対象施設数(2施設)	R8.1.20	R8.3.23	1,780,000	同上	同上	
5	R7補 正	単	○	○	重点交付金	金山町灯油購入助成事 業	Ⅰ. 生活の安全保障・物 価高への対応	-	①エネルギー・食料品等の物価高が続く中で低所得世帯に暖房用灯油購入費の一部を補う行うことで、冬季間の生活を維持する。 ②低所得世帯への助成金(上限10,000円) ③給付金額 2,226千円 令和7年11月1日を基準日とし、町内に住所を有する町民で町民税が非課税世帯を対象とし、助成をする。 ④助成対象世帯数(269世帯)	R7.10.21	R8.3.23	2,226,000	同上	同上	